

ELMO[®]

パン・チルト・ズームカメラ

PTC-201C IP

取扱説明書

PTC-201C IPをご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために - 必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味



名称：注意

意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：強制

意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：風呂場・シャワー室での使用禁止

意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：電源プラグをコンセントから抜け

意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。



警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のとき、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。

ただちに販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。

ただちに販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、電源プラグをコンセントから抜く。

それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

それから販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。





警告

この機器を改造しない。
火災・感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧（交流100V）で使用する。
表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。



この機器に水を入れたり、ぬらさない。
火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。
コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。
火災・感電の原因となります。



雷が鳴り出したら本体、ケーブルや電源プラグなどには触れない。
感電の原因となります。



電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを完全に引き抜いてから、プラグ上のほこりを取り除く。
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。





注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけない。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ず電源プラグをしっかり持って抜いてください。



移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
外部の接続コードを外したことを確認のうえ、移動してください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。



この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。
火災の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。





注意

購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



電源プラグは根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しない。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



レンズを直接太陽に向けない。太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。光が焦点に集まって火災になる場合があります。



使用上のご注意

付属品以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。

本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは60Hzでお使いください。

電源およびテレビ方式の異なる外国ではご使用になれません。

本機は屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。

保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。

変色、変形、故障の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多いところには置かないでください。

使用上の環境条件は次のとおりです。

温度：0 ～ 40 湿度：30%～85%（結露しないこと）

本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。

シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。

カメラレンズを直接太陽に向けしないでください。撮影不能になることがあります。

乾電池についてのご注意

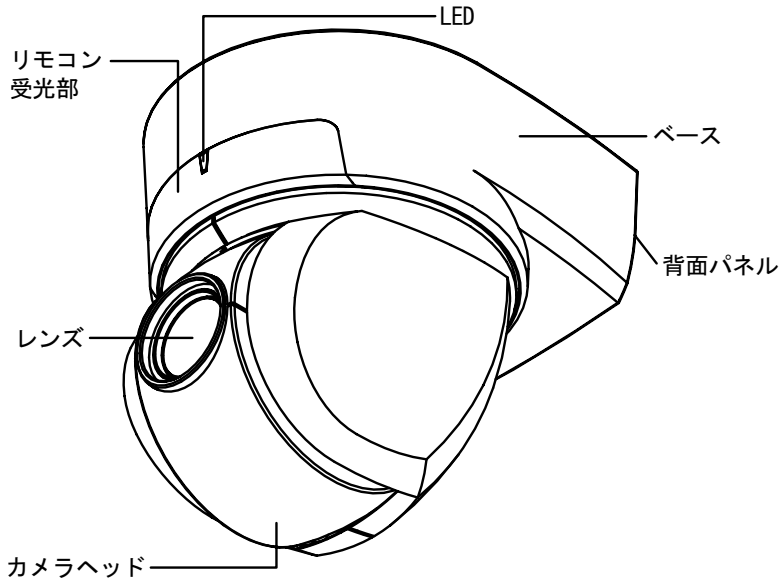
- ・長時間使用しないときは、取り出してください。
- ・充電式乾電池（Ni-Cd）は使用しないでください。
- ・新旧、異種の乾電池を混用しないでください。
- ・充電したりショートしないでください。

もくじ

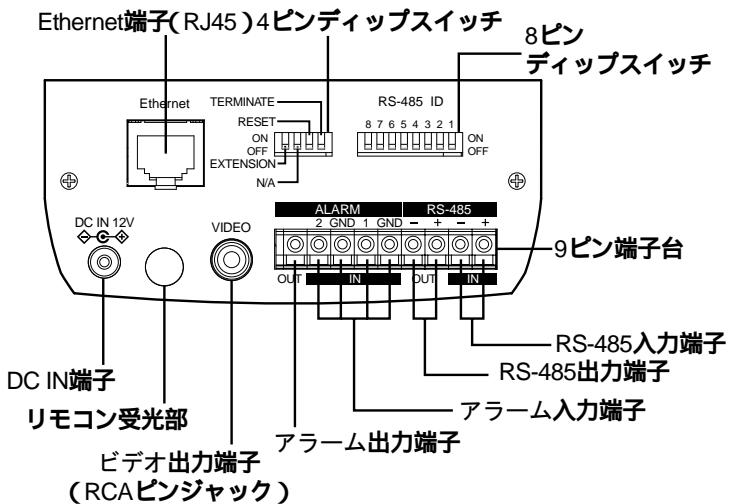
安全上のご注意	1
使用上のご注意	7
もくじ	
1. 各部の名称と働き	9
2. ワイヤレスリモコンについて	11
3. 設置方法	12
[1] 天井取付方法	12
4. 操作方法	15
[1] 電源のON/OFF	15
[2] カメラ電源のON/OFF	15
[3] パン・チルトの操作	16
[4] レンズ動作	16
[5] 逆光補正	18
[6] プリセットの操作	18
5. ID番号の設定	19
6. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定	20
7. アラーム入出力について	23
[1] アラーム入力	23
[2] アラーム出力	23
8. 各種モード設定	24
[1] リモコン延長ユニットを使用する場合	24
[2] カメラ設定の初期化	24
9. RS-485について	25
10. 終端抵抗・IDアドレスの設定について	26
[1] 終端抵抗の設定	26
[2] IDアドレスの設定	26
11. ネットワーク機能について	29
[1] 接続準備	29
[2] Webサーバ機能	33
[3] アラーム機能	39
[4] IPフィルタリング機能	41
[5] LIVE接続リスト	43
[6] telnetサーバ機能	43
[7] 設定項目について	44
12. 故障かな?と思ったら	48
13. 仕様	49
14. 付属品	50

1. 各部の名称と働き

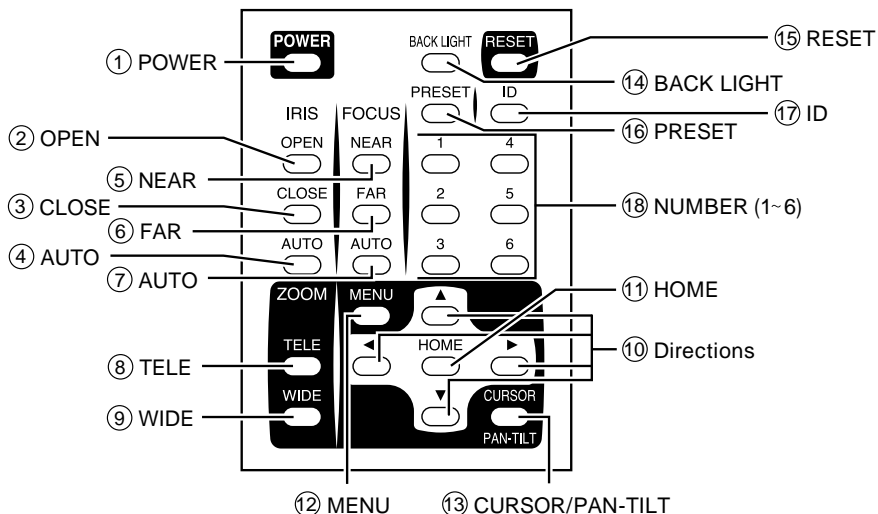
● 本体



● 背面パネル



●ワイヤレスリモコン



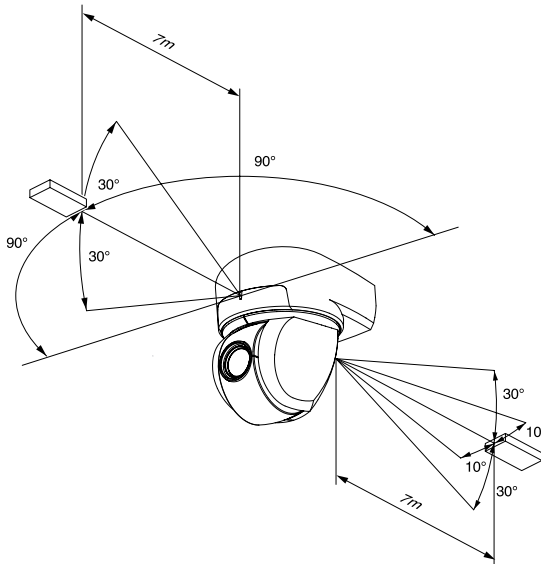
No.	ボタン名称	機能説明	参照ページ
①	POWER	カメラ電源のON/OFFをします。	P.15
②	OPEN	レンズ絞りが開きます。	P.17
③	CLOSE	レンズ絞りが閉じます。	P.17
④	AUTO	オートアイリスの状態になります。	P.17
⑤	NEAR	ピントを手前側に移動します。	P.17
⑥	FAR	ピントを遠方側に移動します。	P.17
⑦	AUTO	フルオートフォーカスの状態に入ります。	P.17
⑧	TELE	ズームインします。	P.16
⑨	WIDE	ズームアウトします。	P.16
⑩	Directions (▲▼◀▶)	カメラヘッドの向きを動かします。 OSDのカーソルの操作を行います。	P.16 P.20, P.21, P.22
⑪	HOME	カメラヘッドを正面に向けます。 OSDのカーソルの操作を行います。	P.16 P.20, P.21, P.22
⑫	MENU	OSDの表示のON / OFFを行います。	P.19, P.20, P.21, P.22
⑬	CURSOR/PAN-TILT	MENU操作を一時中断します。	P.20
⑭	BACK LIGHT	逆光補正をします。	P.18, P.21
⑮	RESET	カメラヘッドの位置を再調整します。	P.16
⑯	PRESET	プリセット位置の登録、実行、キャンセルを行います。	P.18
⑰	ID	複数台のカメラのID番号の設定を行います。	P.15, P.19
⑱	NUMBER (1~6)	プリセット位置およびカメラIDの識別番号設定を行います。	P.18, P.19

2. ワイヤレスリモコンについて

ワイヤレスリモコン（以下、リモコン）の赤外線発光部をカメラ本体前面および背面にある受光部に向け、希望する動作のボタンを押します。

受信可能範囲は下図を参照してください。

● 受信可能範囲



[注] 太陽光やインバータ蛍光灯の近くなど、周囲の状況により受信可能範囲が短くなったり、受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するか、太陽光を遮るなどの対処をしてください。

● 乾電池についてのご注意

リモコンの裏面にある[]のマークを矢印の方向へ押して電池ケースカバーをはずします。

電池ケース内にある向きの表示（+/-）に従い、単4電池2個を入れてください。

[注] 極性（+/-の向き）には十分注意してください。

[注] 乾電池は必ず単4電池を使用してください。

[注] 少なくとも年に一度は電池を交換してください。

[注] 付属品の電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証しておりません。

● 複数台のカメラをリモコンで操作する場合

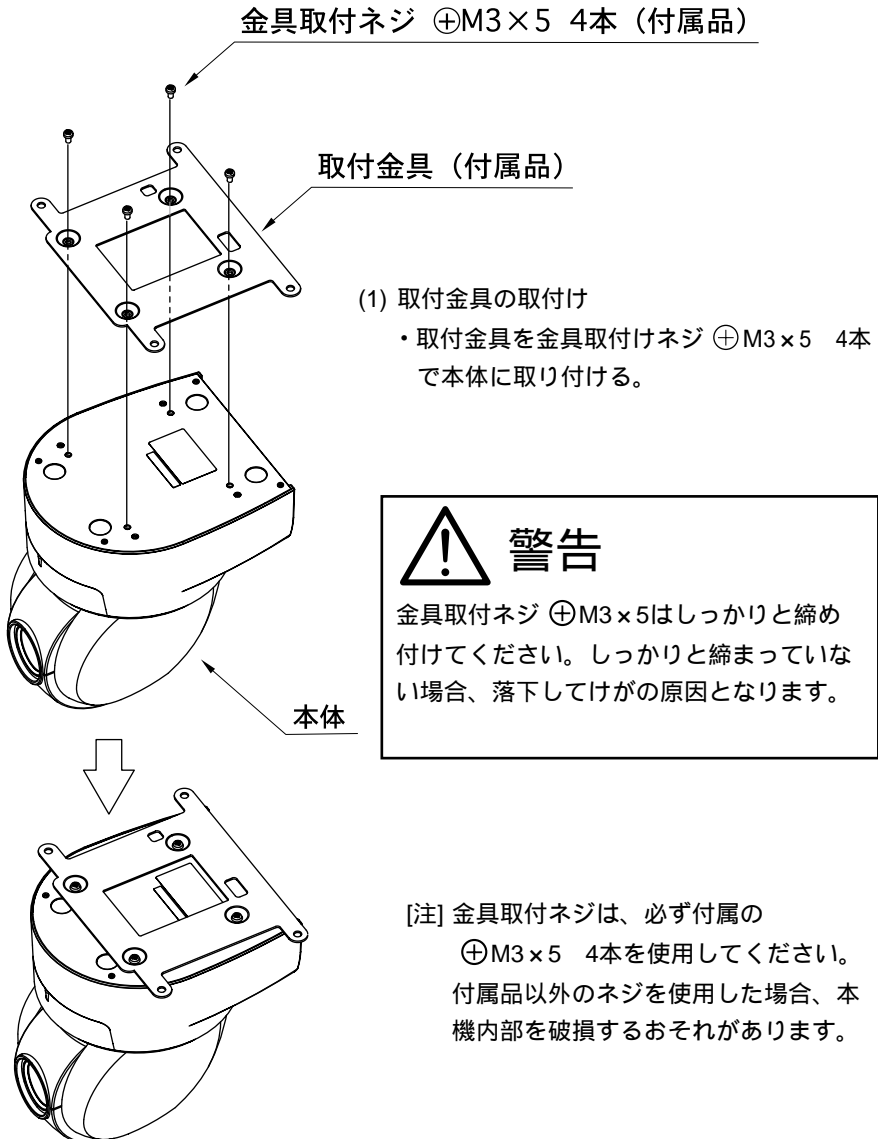
ID番号設定P.19を参照願います。

3. 設置方法

[1]天井取付方法

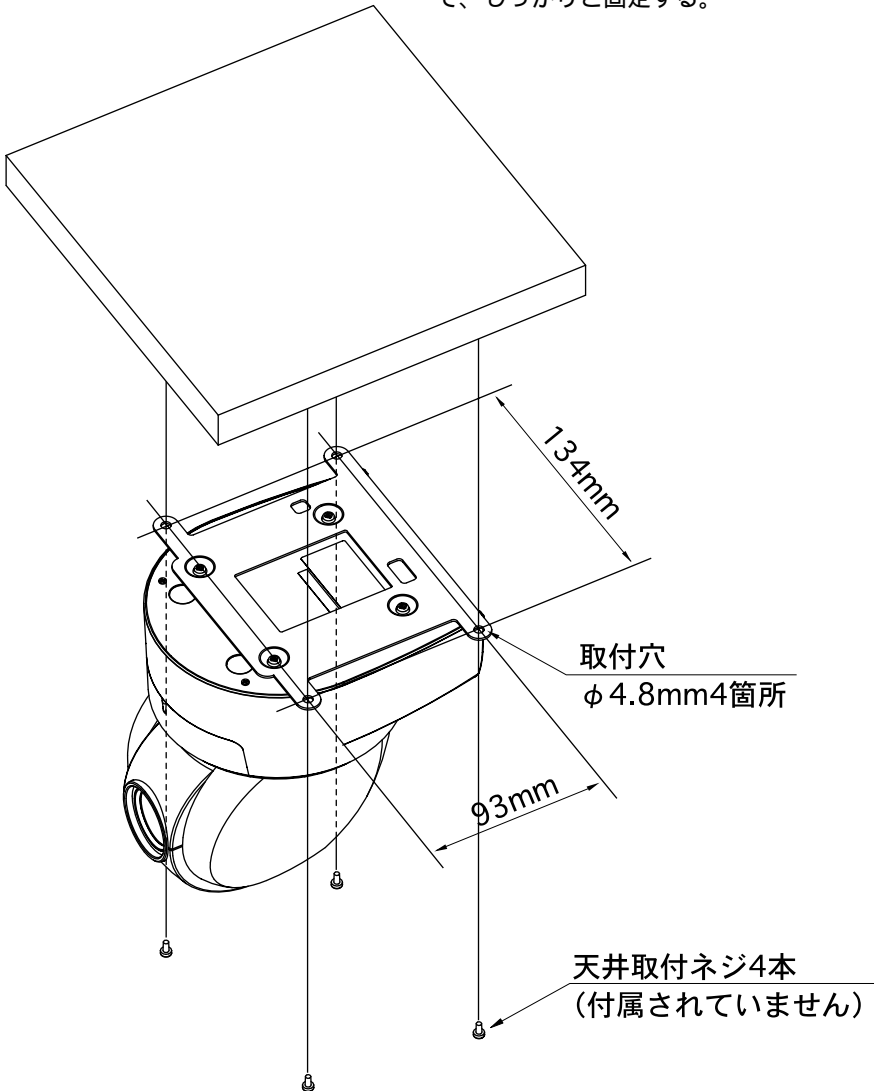
[注] 本機を持ち運ぶ際は必ずベース部分をお持ちください。

[注] カメラヘッドのパン・チルト回転部を手で動かさないでください。故障の原因になります。



(2) 本体の固定

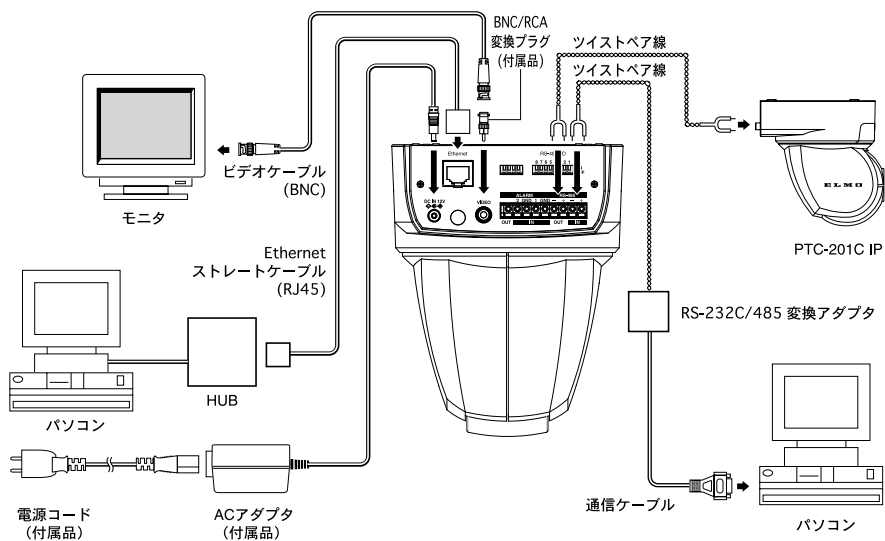
- ・天井取付ネジ4本（付属されていません）で、しっかりと固定する。



警告

本体・取付金具を合わせた質量は1.3kgです。取付ける天井は、本体・取付け金具を合わせた質量に十分耐えられるかどうかを確認してください。十分な強度がないと、落下してけがの原因となります。

● 本機の接続例



4. 操作方法

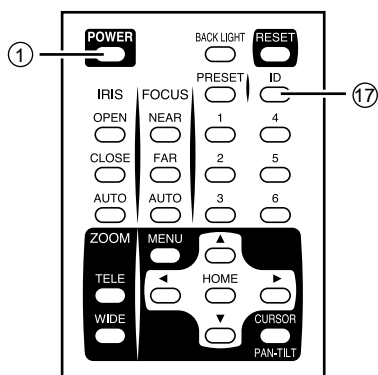
[1]電源のON/OFF

本機には電源スイッチがありません。ACアダプタをコンセントおよび本機に接続することにより電源ONとなります。

電源が入るとカメラは自動的に初期設定を行います。

[2]カメラ電源のON/OFF

(1) カメラをOFF

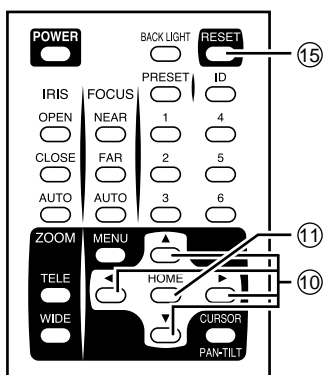


- ・リモコンで操作可能な状態にしておいて、
① **POWER** ボタンを押すとカメラ電源がOFFします。(ただし、待機状態のため、ある程度の電流は流れています。)
- ・映像が消え、本体のLED（発光素子）が赤色で点灯します。① **POWER** ボタンおよび⑱ **ID** ボタン以外のリモコン操作は受け付けません。
- ・TIMER OFF機能が働いている場合は、設定時間がくると電源が自動的にOFFします。(OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.20を参考にしてください)

(2) カメラをON

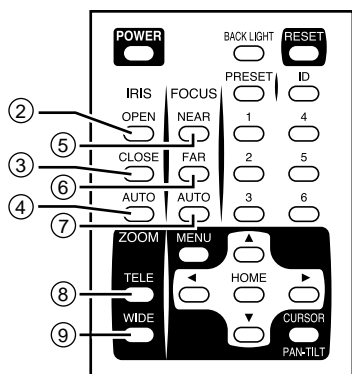
- ・カメラOFFの状態では① **POWER** ボタンを押すとカメラ電源がONします。
- ・映像が映り、本体のLED（発光素子）が消灯します。これ以降、全てのリモコン操作を受け付けます。
- ・ID番号が変更されていると、カメラ電源がONしない場合があります。ID番号を再設定し、① **POWER** ボタンを押してください。

[3]パン・チルトの操作



- ・画面を見ながら、見たい方向の
⑩ ▲▼◀▶（上下左右）方向の矢印
ボタンを押します。
- ・細かく動かすには、短くボタンを押します。
大きく動かすには、ボタンを連続して押し
ます。
- ・動作スピードは、ズームポジションにあわ
せて速度が変わるAUTOモードと、独自設
定できるMANUALモードがあります。
（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）
による設定P.20を参考にしてください）
- ・⑪ HOME ボタンを押すと、カメラは正
面を向きます。（レンズはWIDE側に移動）
- ・カメラの向きを手で動かしてしまったら、
⑮ RESET ボタンを押します。カメラが
記憶しているPAN・TILT位置と実際の位
置を合わせます。

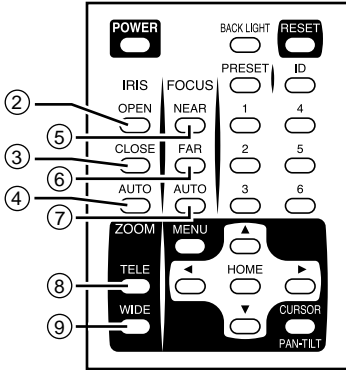
[4]レンズ動作



(1) ズーム動作

- ・ZOOMの⑧ TELE、⑨ WIDE ボタンを
押し、被写体のズームイン（画面上の被写
体を大きく）ズームアウト（画面上の被
写体を小さく）を行います。
- ・⑧ TELE、⑨ WIDE ボタンを1秒以上
押し続けると、ズーム速度が高速になりま
す。

(2) フォーカス動作



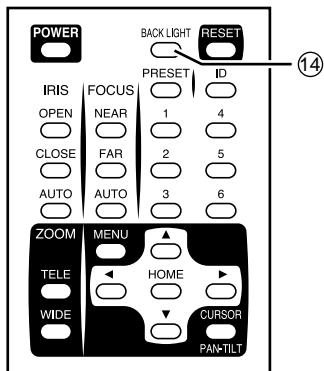
- ・ FOCUSの⑦ **AUTO** ボタンを押すと、フルオートフォーカスの状態になります。ただし、以下のような被写体では、ピントが合いにくい場合があります。
 - 白い壁や夜景など明暗の差がない被写体
 - 強い光が反射している被写体
 - 動きが速い被写体
 - ブラインドなど横じまの多い被写体
 - 水滴や汚れのついたガラス越しの被写体
- ・ ピントをマニュアルで調節する場合には、⑤ **NEAR**、⑥ **FAR** ボタンで調整します。
 - ⑤ **NEAR** ボタンを押すと、ピントが手前側へ移動します。
 - ⑥ **FAR** ボタンを押すと、ピントが遠方側へ移動します。

(3) アイリス動作

- ・ IRISの④ **AUTO** ボタンを押すと、オートアイリス（被写体が変わっても明るさが一定）の状態になります。
- ・ IRISをマニュアルで調整するには、
 - ② **OPEN**、③ **CLOSE** ボタンを押します。
 - ② **OPEN** ボタンを押すと、レンズ絞りが開きます。
 - ③ **CLOSE** ボタンを押すと、レンズ絞りが閉じます。

[5]逆光補正

逆光が強すぎるために被写体が暗くなっている場合、⑭ **BACK LIGHT** ボタンを押すと、良好な画像が得られます。もう一度押すとキャンセルされます。

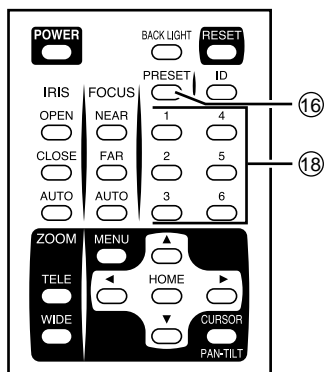


[6]プリセットの操作

カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を登録することができます。登録件数は、最大6件です。本体電源をOFFしても登録内容は消えません。

(1) プリセットの登録

- ・カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を決めます。
- ・⑯ **PRESET** ボタンを押すと、本体のLED（発光素子）が緑色で点滅（0.4秒間隔）します。キャンセルする場合は、もう一度 ⑯ **PRESET** ボタンを押します。
- ・続いて、⑰ ① ~ ⑥ ボタンを押すと登録完了です。同時に本体のLED（発光素子）が消灯します。（すでにプリセットが登録されている場合は上書きされます。）



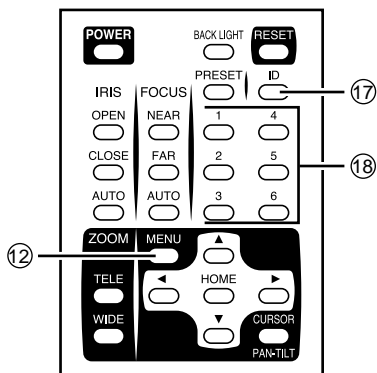
(2) プリセットの実行

- ・⑰ ① ~ ⑥ ボタンを押すと、登録されているカメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態にセットされます。

5. ID番号の設定

複数台のカメラが隣接して設置してある場合、リモコンで操作をすると、受信したカメラは全て一斉に同じ動作をします。このような場合、各カメラにあらかじめID番号を設定しておく、リモコンからID番号を指定することで個別にカメラを操作することができます。ID番号は、最大6台まで割り当てることができます。

(1) ID番号を設定する



- ID番号を設定するカメラだけ電源をONします。隣接するその他のカメラの電源はOFFにします（ACアダプタを本機またはコンセントから未接続の状態にします）。
- 本体のREMOTE ID番号を設定します（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.20を参考にしてください）
設定したら、メニュー画面を⑫ **MENU** ボタンで消して、繰り返し全てのカメラにID番号を設定します。

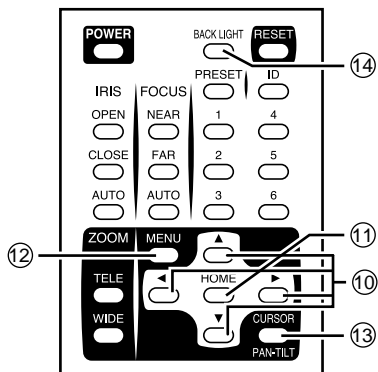
(2) カメラの個別操作

- ⑰ **ID** ボタンを押すと、隣接する全てのカメラのLED（発光素子）が点滅を始めます（0.2秒間隔）。キャンセルする場合は、もう一度⑰ **ID** ボタンを押します。続いて⑱ **1** ~ **6** ボタンを押すと、LED（発光素子）が消灯し、ID番号による個別操作が可能となります。以後リモコンを操作すると選択されたカメラだけが動作します。

(3) 個別操作解除

- ⑰ **ID** ボタンを連続して2秒以上押し続けると、本体LEDランプが点滅から点灯に変わります。点灯に変わったら、⑰ **ID** ボタンを離します。以後、個別操作は解除され、リモコンを操作すると、隣接する全てのカメラが動き始めます。
- 本体のDCジャックを抜き、電源を立ち上げ直してもIDによる個別操作は解除されません。

6. OSD (オンスクリーン・ディスプレイ) による設定



⑫ **MENU** ボタンにより、OSDメニューを ON にしたり、OFF にしたりします。また、階層メニューに入った場合は、一つ前の画面に戻ります。

OSDメニューが表示されている場合は、

⑩ ▲▼◀▶、⑪ **HOME** ボタンはメニュー操作キーとして動作します。メニュー操作を一時中断し、パン・チルト動作を行いたい場合は、⑬ **CURSOR/PAN-TILT** ボタンを押すことにより可能になります。

再び元のメニュー操作に戻る場合は、もう一度⑬ **CURSOR/PAN-TILT** ボタンを押します。

● OSDメニュー

<<MAIN MENU>>	
(1) MAIN CONTROL	
(2) CAMERA SETUP	▲▼SELECT ⇒ ▶ ENTER (戻る⑫ MENU)
(3) TITLE SET	
(4) PAN TILT MOTOR	
(1) MAIN CONTROL ▲▼SELECT ⇒ ◀▶ ADJUST (戻る⑫ MENU)	
<1> TITLE	ON/OFF画面下のキャラクタの表示・非表示を切り替えます。
<2> SELECT	PRESET/CAMERA表示するタイトルを切り替えます。(上記TITLEがONの場合のみ設定可能) PRESET: 1~6のプリセットポジション名を表示します。 CAMERA: カメラ本体の名前を表示します。
<3> SET INDICATE	ON/OFFプリセットポジションが登録された時に画面に表示されます。(約2秒間)

<4> REMOTE ID	1~6リモコンの個別操作カメラ本体のIDを設定します。IDを設定しない場合は0にします。 (工場出荷時は0に設定してあります。)	
<5> OFF TIMER	低消費電力モードの時間[OFF、5分、10分、30分、1時間、2時間、5時間]を設定します。何も操作されない状態で設定時間が経過すると、自動的にカメラ電源がOFFになります。再び電源をONするには、① [POWER] ボタンを押してください。 (工場出荷時はOFFに設定してあります。)	
<6> ALARM IN	アラームポジションの時間[10秒(初期値)、20秒、30秒、1分、5分、10分、OFF]を設定します。設定された時間が経過すると、最後に実行されたプリセットポジションへ自動的に復帰します。	
<7> ALARM OUT	アラーム信号の出力時間[0.1秒(初期値)、0.5秒、1秒、2秒、5秒、10秒、30秒]を設定します。	
(2) CAMERA SETUP ▲▼SELECT ⇒ ◀▶ ADJUST (戻る②[MENU])		
<1> BLC	ON/OFF 背景に強い光がある場合、被写体が暗くなるのを防ぎます。この機能はリモコンの⑭ [BACK LIGHT] ボタンを押すことにより、簡単に操作することも可能です。	
<2> AGC	AGCの最大ゲイン[0、4、8、12、16、20、24dB]を調整します。	
<3> AP GAIN	-6 ~ +9 輪郭補正のレベルを調整します。	
<4> FL	ON/OFF フリッカ補正 有/無を切り替えます。	
<5> NEXT PAGE	次の画面に移ります。	
<6> MEMORY	① [HOME] ボタンを押すことにより、現在のカメラ設定値を保存します。	
<7> CLEAR	① [HOME] ボタンを押すことにより、カメラ設定値を工場出荷状態に戻します。	
<8> WB ホワイト バランス のモード を変更し ます。	1. ATW	ホワイトバランスを自動追尾にて合わせます。(単一色など、ホワイトバランスが合わない場合があります。)
	2. AWC	ホワイトバランスをワンプッシュで合わせたい場合に使用します。AWCモードを選択し、① [HOME] ボタンを押すことにより、一度だけホワイトバランスを合わせます。また、WBモード変更をしたり、R-SHIFT B-SHIFTを変更した場合、再度① [HOME] ボタンを押してホワイトバランスを合わせ直す必要があります。
	3. INDOOR	室内にて使用します。色温度は、3,200Kです。
	4. OUTDOOR	室外にて使用します。色温度は、6,300Kです。
	5. LIGHT	蛍光灯下にて使用します。色温度は、4,200Kです。
<9> R SHIFT	1	±30 数値が大きくなると、画面が赤っぽくなります。
<10> B SHIFT	1	±30 数値が大きくなると、画面が青っぽくなります。

<11> COLOR 色調整を します。 2	1. R GAIN	±30 赤色の濃さを調整します。
	2. B GAIN	±30 青色の濃さを調整します。
	3. RY HUE	±30 赤色の色相を調整します。
	4. BY HUE	±30 青色の色相を調整します。
<12> PREVIOUS PAGE		前の画面に移ります。
<p>1 <9> R SHIFT、<10> B SHIFTは、ATW、AWC用とINDOOR、OUTDOOR、LIGHT用に2種類独立に用意されています。例えば、ATWモードにてR SHIFTを+10に設定し、INDOORモードでは、±0という設定も可能です。</p> <p>2 <11> COLOR調整は、WBのモードに関係なく、すべてのモードに対して有効となります。</p> <p>3 カメラ設定を変更し、保存したい場合は必ず1ページ目の>MEMORY表示にて⑪[HOME] ボタンを押してください。</p>		
(3) TITLE SET	<p>プリセットポジション毎、カメラ毎のタイトルを設定します。設定したいタイトルを点滅させ、⑩▶ ボタンで設定キャラクタに移ります。⑩▲▼▶◀ ボタンで一文字ずつキャラクタを設定していきます。</p> <p>設定可能な文字数は10文字で、すべて設定後に⑪[HOME] ボタンで記憶させます。</p>	
(4) PAN TILT MOTOR	▲▼SELECT ⇒ ◀▶ ADJUST (戻る⑫[MENU])	
<1> MOTOR SPEED	<p>パン・チルト動作時のモータースピードを設定します。</p> <p>AUTO: ズームポジションによって動作スピードを自動的に可変させることができます。</p> <p>MANUAL: 任意に動作スピードを選択することができます。</p>	
<2> SPEED	<p>MOTOR SPEEDがMANUALを選択した場合、そのスピードを設定します。スピードは、0~7までの8段階の切り替えとなっています。</p>	
<3> L/R DIRECTION	STANDARD/REVERSE パン方向の向きを切り替えます。	

7. アラーム入出力について

[1]アラーム入力

9ピン端子台のアラーム入力端子の入力<1>および<2>をGND端子とショートさせることにより、それぞれに割り当てられたプリセット位置へ移動します。

[ARARM 1 IN]端子とGNDをショートさせた場合 プリセット1へ移動

[ARARM 2 IN]端子とGNDをショートさせた場合 プリセット2へ移動

その後、OSDメニューによって設定された時間を経過すると、最後に実行されたプリセットポジションへ自動的に復帰します。

(1)ポジションの時間設定

OSDメニュー[MAIN CONTROL]の[ALARM IN]の項目にて、時間[10秒(初期値)、20秒、30秒、1分、5分、10分、OFF]を設定します。

[2]アラーム出力

9ピン端子台のOUT端子はアラーム入力信号が入力され、カメラが指定のポジションに移動を完了した後、OSDメニューによって設定された時間アラーム信号を出力します。

(1)アラーム信号出力の時間設定

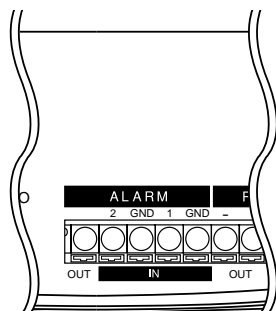
OSDメニュー[MAIN CONTROL]の[ALARM OUT]の項目にて、時間[0.1秒(初期値)、0.5秒、1秒、2秒、5秒、10秒、30秒]を設定します。

(2)信号仕様

最大12V、30mA (オープンコレクタ出力)

●ピン配列

端子名称	信号の役割	信号方式
1 IN	アラームの信号入力 <1>	無電圧メイク接点
GND	GND	-
2 IN	アラームの信号入力 <2>	無電圧メイク接点
OUT	アラーム信号出力	オープンコレクタ出力



8. 各種モード設定

背面パネルにある4ピンディップスイッチにより下記モードへの設定ができます。

[注] 未使用のN/Aスイッチは必ずOFFの状態にしておいてください。

[1] リモコン延長ユニットRSU-200（別売）を使用する場合

- EXTENSIONスイッチをONにして電源を投入すると、リモコン延長ユニットRSU-200（別売）による制御が可能になります。使用の際はRSU-200の取扱説明書もあわせてご覧ください。

[注] RSU-200を使用しないときは必ずOFFにしてください。リモコンによる操作が出来なくなります。

[2] カメラ設定の初期化

- 電源を切った状態（ACアダプタ未接続）でRESETスイッチをONにします。
- 電源を投入（ACアダプタ接続）して、10秒経過後、電源をOFFにします。
- 再度電源を投入すると、パン・チルトの設定、レンズの設定、プリセット設定およびOSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）によるカメラの設定がすべて工場出荷状態に戻ります。

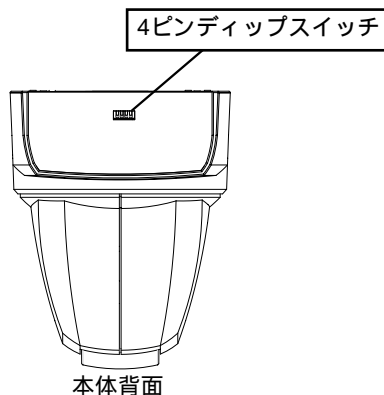
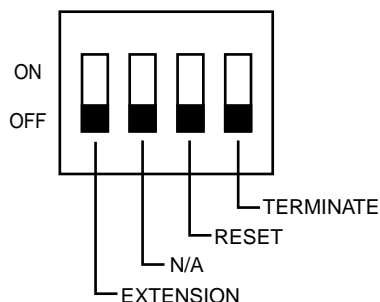
[注] 初期化後は必ずOFFにしてください。ONにしたままだと、電源を投入する度に設定が初期化され、各設定が記憶されません。

[注] この操作を行うと、ネットワーク設定の初期化（P.32）も同時に行われます。

● ピン配列

ピン名称	通常	操作	機能
EXTENSION	OFF	ON	RSU-200(別売)使用モード
N/A	OFF	OFFのまま	-
RESET	OFF	ON OFF	設定の初期化
TERMINATE	OFF	ON	終端抵抗の設定(P.26参照)

● 4ピンディップスイッチ



9. RS-485について

9ピン端子台のRS-485端子を、RS-485コンバータを介してパソコンに配線、接続することにより、本機をパソコン側から制御することができます。

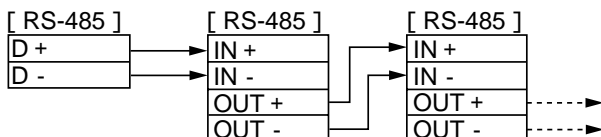
接続は下図のように行います。

各カメラはカメラ底面にある8ピンディップスイッチによりIDアドレスを設定できるようになっており、特定のカメラだけをコントロールできます。

最大223台のカメラを1台のパソコンにより制御することができます。

信頼性を確保するためにはDATA(+)、DATA(-)をツイストペア線で接続してください。

本機およびパソコンを保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源をOFFにしてください。

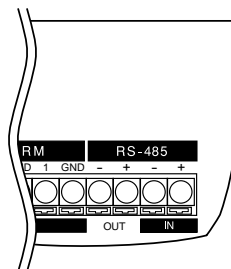


● 通信仕様

- ・ 通信方式： 調歩同期式半二重
- ・ 通信速度： 9600bps
- ・ スタートビット： 1ビット
- ・ ストップビット： 1ビット
- ・ パリティビット： なし

● ピン配列

端子名称	信号名称	信号の役割
+ IN	DATA(+)	+ 側 送受信データ 入力
- IN	DATA(-)	- 側 送受信データ 入力
+ OUT	DATA(+)	+ 側 送受信データ 出力
- OUT	DATA(-)	- 側 送受信データ 出力
GND	GND	GND



データフォーマット仕様およびコマンド一覧表が必要な場合は、販売店にお問い合わせください。

10. 終端抵抗・IDアドレスの設定について

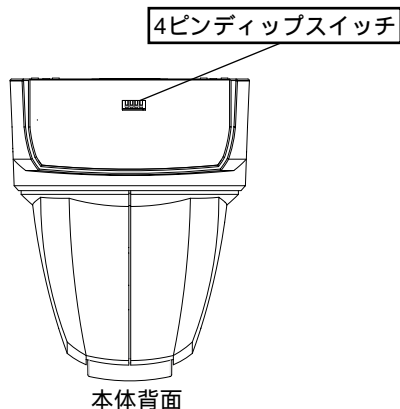
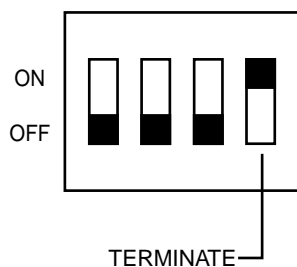
背面パネルにある4ピンディップスイッチにより終端抵抗の設定、8ピンディップスイッチによりRS-485のIDアドレスの設定ができます。

[1] 終端抵抗の設定

信号の減衰防止のため、RS-485インターフェース上に接続されるカメラにおいて最も長い経路になる終端の1台に終端抵抗をつける必要があります。

カメラは終端抵抗を内蔵しており、4ピンディップスイッチのTERMINATEスイッチでON/OFFを切り換えます。

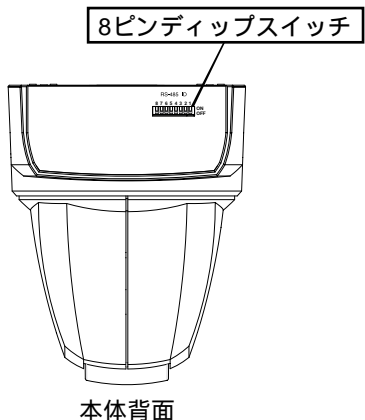
●4ピンディップスイッチ



[2] IDアドレスの設定

8ピンディップスイッチのNo.1～No.8により、RS-485通信上のIDアドレスを設定します。(IDアドレスの設定一覧表P.27, P.28を参考にしてください。)

●8ピンディップスイッチ



●IDアドレスの設定一覧表

カメラ IDアドレス	8ピンディップスイッチのピン番号							
	1	2	3	4	5	6	7	8
使用不可	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
5	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
6	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
8	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
9	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
13	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
14	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
15	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
17	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
18	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
19	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
20	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
21	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
22	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
23	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
24	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
25	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
26	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
27	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF
28	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
29	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
30	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
31	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
34	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
35	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
36	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
37	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
38	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
40	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
41	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
42	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
43	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF
44	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
45	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
46	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
47	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF
48	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
49	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
50	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
51	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
52	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
53	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
54	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF
55	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF

カメラ IDアドレス	8ピンディップスイッチのピン番号							
	1	2	3	4	5	6	7	8
56	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
57	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
58	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
59	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF
60	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
61	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
62	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
63	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF
64	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
65	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
66	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
67	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
68	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
69	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
70	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
71	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
72	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
73	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
74	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
75	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
76	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
77	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
78	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
79	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
80	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
81	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
82	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
83	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
84	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
85	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
86	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
87	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
88	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
89	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
90	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
91	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
92	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
93	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
94	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
95	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
96	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
97	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
98	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
99	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
100	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
101	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
102	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
103	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
104	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
105	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
106	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
107	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
108	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
109	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
110	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
111	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF

カメラ	8ピンディップスイッチのピン番号							
IDアドレス	1	2	3	4	5	6	7	8
112	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
113	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
114	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
115	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
116	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
117	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
118	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
119	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
120	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
121	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
122	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
123	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
124	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
125	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
126	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
127	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
128	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
129	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
130	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
131	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
132	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
133	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
134	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
135	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
136	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
137	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
138	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
139	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON
140	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
141	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
142	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
143	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON
144	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
145	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
146	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
147	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON
148	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
149	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
150	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
151	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON
152	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
153	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
154	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
155	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
156	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
157	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
158	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
159	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON
160	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
161	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
162	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
163	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON
164	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
165	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
166	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON
167	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON

カメラ	8ピンディップスイッチのピン番号							
IDアドレス	1	2	3	4	5	6	7	8
168	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
169	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
170	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
171	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON
172	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
173	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
174	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
175	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON
176	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
177	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
178	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
179	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON
180	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
181	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
182	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
183	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON
184	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
185	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
186	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
187	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON
188	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
189	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
190	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
191	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON
192	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
193	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
194	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
195	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
196	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
197	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
198	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
199	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
200	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
201	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
202	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
203	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON
204	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
205	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
206	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
207	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
208	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
209	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
210	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
211	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON
212	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
213	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
214	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
215	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
216	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
217	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
218	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
219	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
220	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
221	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
222	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON
223	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	ON

11. ネットワーク機能について

本機は、Ethernet(10BASE-T/100BASE-TX)を使用してネットワークに接続することにより、ネットワーク上のホスト(パソコン等)から次の機能を利用できます。

- Webサーバ機能 - Webブラウザによる動画、静止画、4画面表示、遠隔操作。
- アラーム機能 - アラーム入力によるリモートホストへの画像ファイルの保存。
- IPフィルタリング機能 - 本機にアクセスするクライアントを制限する。
- LIVE接続リスト - LIVEページに接続しているクライアントを一覧表示する。
- telnetサーバ機能 - 遠隔操作、状態取得。

[注] 本機はすべてのネットワーク装置と接続するものではありません。

[注] 対応Webブラウザは、Internet Explorer4.0以降、Netscape 6.0以降です。それ以外のブラウザについては、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

[1] 接続準備

本機をネットワークに接続して利用する前に、IPアドレス等ネットワークの設定をする必要があります。

本機は、ネットワークの設定を行うために次の2種類の方法を提供しています。

- ネットワーク上のホストから、本機にWebブラウザで接続する。
- ネットワーク上のホストから、本機にtelnetで接続する。

ここでは、Webブラウザによる設定方法について説明します。

telnetによる設定については、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

● 設定前の準備

設定前に、本機に設定するIPアドレス、サブネットマスクを決めます。設定するIPアドレス、サブネットマスクについては、ご使用になるネットワークの管理者にお問い合わせください。

本機は工場出荷状態でネットワークの設定として、

IPアドレス	192.168.0.100
サブネットマスク	255.255.255.0

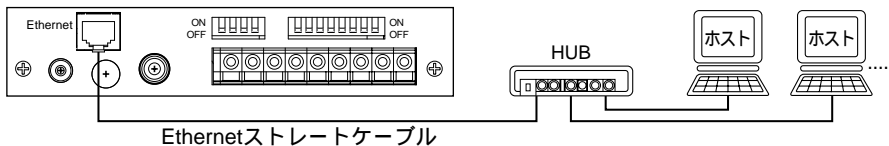
が設定されています。

ご使用になるネットワークのネットワークアドレスが192.168.0.0ではない場合、またはそのネットワーク上ですでに192.168.0.100のIPアドレスを持つホストが作動している場合は、本機をそのネットワークに接続して設定することはできません。この場合は本機と、本機の設定を行うホストで192.168.0.0のネットワークを構成する必要があります。IPアドレス192.168.0.X (Xは1～254で、100以外)、サブネットマスク255.255.255.0を持つホストをご用意いただき、本機と接続してください。

● ネットワークへの接続

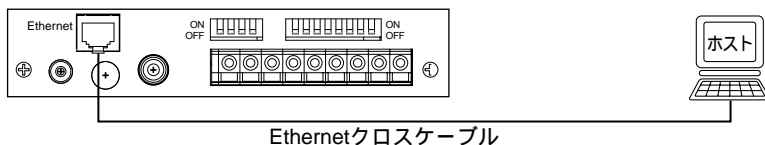
・ HUBを使用した接続

本機Ethernet端子 (RJ-45) とHUBのポートを市販のEthernetストレートケーブル (UTPカテゴリ5) で接続します。HUBのポートはMDIポート以外を使用してください。



・ 1台のホストとの接続

本機Ethernet端子 (RJ-45) と接続するホストのEthernet端子を付属のEthernetクロスケーブルまたは市販のEthernetクロスケーブル (UTPカテゴリ5) で接続します。



[注] 本機はEthernet端子により他のネットワーク装置を接続された時点で、接続された装置との間で10BASE-T/100BASE-TX、および半二重/全二重の通信条件を自動的に調整し設定します (オートネゴシエーション)。したがって、一部のオートネゴシエーションに対応していないネットワーク装置とは正常に接続できないことがあります。

● ネットワークの設定

設定画面



ネットワークの設定
IPフィルタリングの設定
アラームの設定
4画面表示の設定
LIVE接続リスト

[TOP](#)

- 本機とネットワークで接続されたホストで、Webブラウザを起動します。
 - Webブラウザの開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場合はホストネームを、[http://]に続けて入力し、そのあとに/config.htmと入力します。例えば工場出荷状態では、本機のIPアドレスは192.168.0.100に設定されていますので、http://192.168.0.100/config.htmと入力します。
- Webブラウザにconfigurationsのページが表示されたら、[ネットワークの設定]のリンクをクリックします。
 - ネットワークの設定ページが表示されたら、ご使用になるネットワークの環境に合わせて設定値を変更します。なお、変更した設定値を変更前に戻したい場合は、クリアボタンをクリックしてください。

ネットワークの設定

IP アドレス	192 . 168 . 0 . 100
サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ	0 . 0 . 0 . 0
WEBサーバ用ポート	<input checked="" type="radio"/> 標準 <input type="radio"/> 任意 <input type="text" value="1024-65535"/>
rootパスワード	<input type="text"/>
operatorパスワード	<input type="text"/>
userパスワード	<input type="text"/>

[設定画面へ](#)

- 全ての項目を設定したら、送信ボタンをクリックします。

「設定が保存できました。本体を再起動します。」と表示されたら、設定は完了です。自動的に再起動を行いますので、しばらく時間を置くと(約1分)更新した設定値でアクセス可能になります。送信ボタンをクリックした時に、「設定値に誤りがあります。もう一度設定をしてください。」と表示された場合は、設定値に不適切な値を入力しています。ネットワーク設定入力ページに戻って設定しなおしてください。

参照 P.44 [7] 設定項目について ● ネットワークの設定項目

- [注] 同じIPアドレスの装置が同じネットワーク上に複数存在すると、ネットワーク障害が発生します。IPアドレスの設定は慎重に行ってください。
- [注] 送信ボタンをクリックしてから、次の画面が表示されるまでは電源を切断しないでください。設定値が破壊され、ネットワークから接続できなくなります。接続できなくなった場合は、次節の「ネットワーク設定の初期化」を参照して、設定を工場出荷状態に戻した後、再度設定してください。
- [注] 本機は一部のページで、接続されたブラウザの言語設定により日本語表示と英語表示を切替えて出力しています。上記の項目名簿は、ブラウザの言

語設定が日本語 [ja] の場合のものです。その他の言語が設定されている場合は、英語表示となります。

● ネットワーク設定の初期化

ネットワークの設定値が破壊されたり、設定値を忘れた等により、ネットワークから接続できなくなった場合は、以下の手順にしたがって、設定を工場出荷状態に戻した後、再度設定してください。

- ・ 本機がネットワークに接続されていたら、ネットワークから切り離します。
- ・ 電源を切った状態で、本機背面のRESETスイッチをONにします。
- ・ 電源を入れ、10秒程度待ちます。
- ・ 電源を切り、RESETスイッチをOFFに戻します。
- ・ 再度電源を入れると、ネットワークの設定、IPフィルタリングの設定、アラームの設定、4画面表示の設定が工場出荷状態に戻ります。

[注] 初期化後は必ずOFFにして下さい。ONにしたままだと、電源を投入する度に設定が初期化され、各設定が記憶されません。また、ネットワークから接続できません。

[注] この操作を行うと、カメラ設定の初期化も行われます。
(P.24 8.各種モード設定 [2] カメラ設定の初期化 参照)

[2] Webサーバ機能 - Webブラウザによる動画、静止画、4画面表示、遠隔操作
Webブラウザより本機に接続することにより、動画表示、静止画表示、遠隔操作
を行うことができます。Webブラウザから本機に接続するには、Webブラウザの
開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホスト名前が割り当て
られている場合はホスト名前を、[http://]に続けて入力します。PTC-201C IPの
ページが表示されますので、そこからリンクをクリックすることにより、各機能
を利用することができます。

また、「ネットワークの設定」でパスワードを設定されている時、認証ページが表
示されます。その場合は、[root]、[operator]、[user]のいずれかのアカウントで認
証されると利用できるようになります。

【参照】 P.44 [7] 設定項目について ●ネットワークの設定項目

[注] 工場出荷状態では、パスワードの設定がされていないため認証ページは
表示されません。

[注] 本機は一部のページで、接続されたブラウザの言語設定により日本語表
示と英語表示を切換えて出力しています。

以下の説明では、ブラウザの言語設定が日本語 [ja]の場合を示します。そ

●動画表示 (LIVEページ)

PTC-201C IPのページにある*LIVEのQVGAもしくはLIVEページにあるMONITOR
SIZEのQVGAをクリックするとQVGA (320×240)の動画のライブ画像のページに
移動します。また、*LIVEのVGAもしくはLIVEページにあるMONITOR SIZEの
VGAをクリックするとVGA (640×480)の動画のライブ画像のページに移動しま
す。

ELMO



*LIVE : QVGA / VGA / QUAD

*CAPTURE : QVGA / VGA

ただし、動画を表示するためには、ブラウザの設
定でJavaが有効になっている必要があります。

動画のページを同時に表示できるのは10クライ
アントまでです。それを越えて接続すると、「アク
セス制限を超えました。しばらくお待ちくださ
い。」のメッセージが表示されます。

動画のフレームレートは最大30フレーム(QVGA
時)です。ただし、ホストの処理能力、ネットワーク環境、接続数等により、フレ
ームレートは変わります。

[注] 動画を表示したままで、本機の電源を切断すると、お使いのブラウザに
よっては、動画を表示していたホストでブラウザを閉じて内部で処理
が継続している場合があります。通常この状態となっても問題はありま
せんが、これを何度も繰り返すとホストの作動が不安定になることがあ
ります。その場合は、一度ホストを再起動してください。

[注] 何らかの原因で、映像が途絶えると、ブラウザ上の動画表示部分が黒くなります。

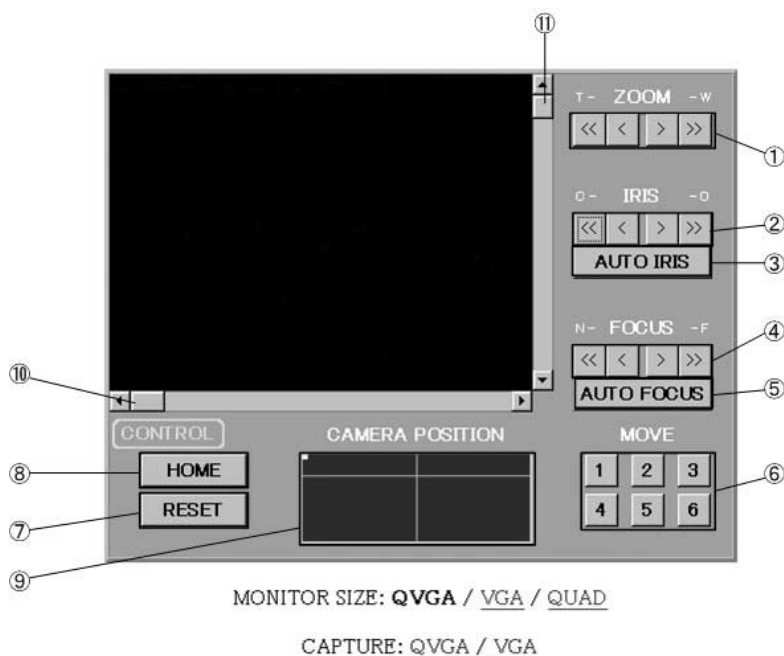
● 静止画表示

PTC-201C IPのページ、LIVEページにあるCAPTUREのQVGA、VGAの各リンクをクリックすることにより、それぞれ320×240、640×480サイズの静止画を表示することができます。静止画を保存する場合は、Webブラウザの機能を利用して保存してください。

なお、PTC-201C IPのページのリンクは、静止画を同じウィンドウに表示しますが、LIVEページのリンクは別のウィンドウが開いて静止画を表示します。

● 遠隔操作

LIVEページで[CONTROL]のマークが[HOME]ボタンの上に表示されたときに、遠隔操作ができます。[CONTROL]の表示/非表示については、次節の「コントロール権について」を参照してください。



(1) ズーム動作

①のボタンをクリックするとズーム動作をします。TELE(T-)側をクリックするとズームイン、WIDE(-W)側をクリックするとズームアウトします。◀ ▶は、粗動ボタンでズーム動作が大きく変化します。◀ ▶は、微動ボタンでズーム動作が小さく変化します。

(2) アイリス動作

②のボタンをクリックするとマニュアルでアイリスの調節ができます。OPEN(O)側をクリックするとレンズの絞りが開きます。CLOSE(C-)側をクリックするとレンズの絞りが閉じます。◀ ▶は、粗動ボタンでレンズの絞り量が大きく変化します。◀ ▶は、微動ボタンでレンズの絞り量が小さく変化します。③ **AUTO IRIS**のボタンをクリックするとオートアイリスの状態になります。

(3) フォーカス動作

④のボタンをクリックするとマニュアルでピントを合わせることができます。NEAR(N-)側をクリックするとピントが手前側へ移動します。FAR(-F)側をクリックするとピントが遠方側へ移動します。◀ ▶は、粗動ボタンでピントの変化量が大きく変化します。◀ ▶は、微動ボタンでピントの変化量が小さく変化します。⑤ **AUTO FOCUS**のボタンをクリックするとオートフォーカスの状態になります。

(4) ムーブ動作

⑥の①～⑥のボタンをクリックすると登録されているプリセット位置に移動します。

(5) パン・チルトの動作

動画を見ながらカメラを動かすには、⑩、⑪のスクロールバーを上下左右にマウスでドラッグすることで動作します。また、⑨のエリア内をマウスでクリックするとクリックしたところにエリア内のマーカーが移動し、カメラの位置もその位置に相当するところに移動します。⑦ **RESET** ボタンをクリックすると、カメラが記憶しているパン・チルト位置と実際の位置を合わせます。⑧ **HOME** ボタンをクリックするとカメラは正面を向きます。

●コントロール権について

本機の遠隔制御ができるのは、1クライアントのみです。以下の条件を満たすクライアントにコントロール権が与えられます。

- ・「ネットワークの設定入力」ページで、operatorまたはuserにパスワードが設定してある時、rootまたはoperatorアカウントで認証をされてきたクライアント。(P.44 [7] 設定項目について ●ネットワークの設定項目参照)
- ・工場出荷状態(パスワードが未設定)の場合は、全てのクライアント。

コントロール権は先優先で移行していきます。

例えば、複数がLIVEページを表示している時にコントロール権を取得したクライアントがLIVEページから移動した場合、コントロール権は、遠隔制御ができないモードで表示されているクライアントに移行します。その時どのクライアントに移行するかは、不定です。

[注] ネットワークの環境によってコントロール権がすぐに移行しない場合があります。

● 4画面表示

PTC-201C IPのページにある*LIVEのQUAD、もしくはLIVEページにあるMONITOR SIZEのQUADをクリックすることにより4画面表示のページに移動できます。

また、本機能を利用する前に4画面表示の設定を行う必要があります。

本機は、4画面表示の設定を行うために次の2種類の方法を提供しています。

- ・ネットワーク上のホストから、本機にWebブラウザで接続する。
- ・ネットワーク上のホストから、本機にtelnetで接続する。

ここでは、Webブラウザによる設定方法について説明します。

telnetによる設定については、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

(1) 設定

- ・ Webブラウザの開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場合はホストネームを[http://]に続けて入力し、そのあとに/config.htmと入力します。
例えば工場出荷状態では、本機のIPアドレスは192.168.0.100に設定されていますので、http://192.168.0.100/config.htmと入力します。
- ・ 認証ページが表示されたら[root]アカウントで認証してください。その他のアカウントでは認証されません。(工場出荷状態では、パスワードの設定がされていないので認証ページは表示されません。)
- ・ webブラウザにconfigurationsのページが表示されたら、[4画面表示の設定]のリンクをクリックします。
- ・ 4画面表示の設定ページが表示されたら左上、右上、左下、右下の画面の部分に表示したいカメラの設定値を入力していきます。なお、変更した設定値を変更前に戻したい場合は、クリアボタンをクリックしてください。

4画面表示の設定

1.左上の画面 キャプチャサイズ <input checked="" type="radio"/> VGA <input type="radio"/> QVGA 単画面表示サイズ <input type="radio"/> VGA <input checked="" type="radio"/> QVGA	2.右上の画面 画面表示 <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効 URL http:// <input type="text"/> キャプチャサイズ <input checked="" type="radio"/> VGA <input type="radio"/> QVGA 単画面表示サイズ <input type="radio"/> VGA <input checked="" type="radio"/> QVGA
3.左下の画面 画面表示 <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効 URL http:// <input type="text"/> キャプチャサイズ <input checked="" type="radio"/> VGA <input type="radio"/> QVGA 単画面表示サイズ <input type="radio"/> VGA <input checked="" type="radio"/> QVGA	4.右下の画面 画面表示 <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効 URL http:// <input type="text"/> キャプチャサイズ <input checked="" type="radio"/> VGA <input type="radio"/> QVGA 単画面表示サイズ <input type="radio"/> VGA <input checked="" type="radio"/> QVGA

送信 クリア

[設定画面へ](#)

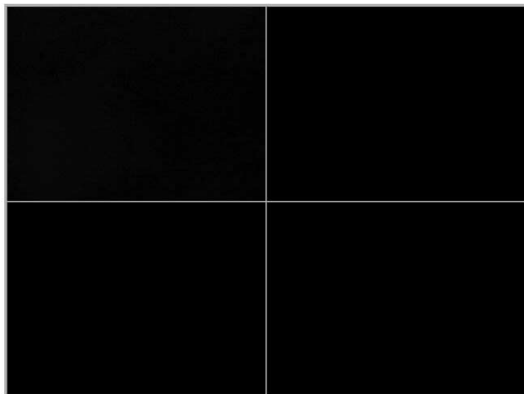
- ・ 全ての項目を設定したら、送信ボタンをクリックします。「設定が保存できませんでした。」と表示されたら、設定は完了です。更新された設定値は有効になっています。[設定画面へ]のリンクをクリックしてconfigurationsのページに移動してください。

送信ボタンをクリックした時に「設定値に誤りがあります。もう一度設定をしてください。」と表示された場合は、設定値に不適切な値を入力しています。4画面表示の設定ページに戻って設定しなおしてください。

参照 P.47 [7] 設定項目について ●4画面表示の設定項目

- [注] 本機の4画面設定に登録するカメラが、本機との間にNATルータがある場合、登録したいカメラのIPアドレスを本機側のルータIPアドレスに変更して指定してください。また登録したいカメラにホストネームが割り当てられている場合は、ホストネームを指定してください。本機側のルータIPアドレス、ホストネームについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

(2) 操作



- ・ 4画面表示設定ページで設定したカメラが表示されます。(左上は、常に本機の動画が表示されている。)
- ・ 画面上でマウスの左ボタンをクリックすると表示されている画像の静止画が別のウィンドウで表示されます。静止画像サイズについては、4画面表示設定のページで設定されたサイズとなります。
- ・ 画面上でマウスの右ボタンをクリックすると表示されている画像のLIVEページに移動します。動画サイズについては、4画面表示設定のページで設定されたサイズとなります。

[3] アラーム機能 - アラーム入力によるリモートホストへの画像ファイルの保存
本機の背面パネルにあるアラーム入力端子<1>、<2>をGND端子とショートさせることにより、それぞれに割り当てられたプリセット位置へ移動します。(P.23 7.アラーム入出力について [1] アラーム入力参照) このとき、アラームの設定のファイル転送で設定したネットワーク上のホストに画像ファイルを保存することができます。この機能を利用するには、保存先のホストでFTPサーバが作動している必要があります。

[注] アラーム入力が短い間隔で連続して入力された場合には、プリセット位置に対応した画像を保存できない場合があります。また、アラーム入力数分の全ての画像を保存することが出来ない場合があります。

[注] ネットワークの状態により画像を保存できない場合があります。
本機は、アラームの設定を行うために次の2種類の方法を提供しています。

- ・ネットワーク上のホストから、本機にWebブラウザで接続する。
- ・ネットワーク上のホストから、本機にtelnetで接続する。

ここでは、Webブラウザによる設定方法について説明します。

telnetによる設定については、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

● 設定

- ・ Webブラウザの開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場合はホストネームを[http://]に続けて入力し、そのあとに/config.htmと入力します。例えば工場出荷状態では、本機のIPアドレスは192.168.0.100に設定されていますので、
http://192.168.0.100/config.htmと入力します。
- ・ 認証ページが表示されたら[root]アカウントで認証してください。その他のアカウントでは認証されません。(工場出荷状態では、パスワードの設定がされていないので認証ページは表示されません。)
- ・ webブラウザにconfigurationsのページが表示されたら、[アラームの設定]のリンクをクリックします。

アラームの設定

アラーム作動	<input checked="" type="radio"/> 作動しない	<input type="radio"/> ファイル転送
--------	--	------------------------------

[設定画面へ](#)

- ・ アラームの設定ページが表示されたらアラーム動作の有効、無効を選択します。動作を無効にするのであれば、「作動しない」のラジオボタンを選択してください。また、有効にするのであれば、「ファイル転送」のラジオボタンを選択してください。なお、変更した設定値を変更前に戻したい場合は、クリアボタンをクリックしてください。
- ・ 選択した後、送信ボタンをクリックします。「作動しない」を選択した場合、「設定が保

ファイル転送の設定

画像転送先サーバのIPアドレス	0 . 0 . 0 . 0
画像転送先サーバのポート番号	21
画像転送先サーバのアカウント	anonymous
画像転送先サーバのパスワード	
パッシブモード	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない
保存先ディレクトリ	
画像サイズ	<input checked="" type="radio"/> VGA <input type="radio"/> QVGA
画像ファイル名	img
ファイル名に連番を付加	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
連番開始番号	0
連番終了番号	999

[戻る](#) [設定画面へ](#)

存できました。」と表示されたら、設定は完了です。また、「ファイル転送」を選択した場合、ファイル転送設定入力ページが表示されます。

- ・ファイル転送設定入力ページが表示されたら、保存先のホストに合わせて設定値を変更します。なお、変更した設定値を変更前に戻したい場合は、クリアボタンをクリックしてください。
- ・全ての項目を設定したら、送信ボタンをクリックします。「設定が保存できませんでした。」と表示されたら、設定は完了です。

参照 P.45 [7] 設定項目について ● アラームの設定項目

参照 P.46 [7] 設定項目について ● ファイル転送の設定項目

[注] ネットワークの状態により画像を保存できない場合があります。

[4] IPフィルタリング機能 - 本機にアクセスするクライアントを制限する
 本機にアクセスするクライアントを制限する機能です。各クライアントに割り振られているIPアドレスを登録することで、アクセスを許可することができます。登録することができるクライアント数は10クライアントまでです。そのうち1クライアントは、管理者権限が与えられています。

参照 P.45 [7] 各項目について ● IPフィルタリングの設定項目

本機は、IPフィルタリングの設定を行うために次の2種類の方法を提供しています。

- ・ネットワーク上のホストから、本機にWebブラウザで接続する。
- ・ネットワーク上のホストから、本機にtelnetで接続する。

ここでは、Webブラウザによる設定方法について説明します。

telnetによる設定については、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

● 設定

IP フィルタリングの設定

IPフィルタリング	<input type="radio"/> 使用する <input checked="" type="radio"/> 使用しない
アクセス許可IPアドレス1 (管理者)	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス2	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス3	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス4	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス5	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス6	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス7	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス8	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス9	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>
アクセス許可IPアドレス10	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/>

送信 クリア

[設定画面へ](#)

管理者用IPアドレスを変更しようとしています。

変更後は、現在のクライアントから設定を更新できなくなります。よろしいですか？

変更後の管理者用IPアドレス

[戻る](#)

- ・ Webブラウザの開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホスト名前が割り当てられている場合はホスト名前を[http://]に続けて入力し、そのあとに /config.htmと入力します。例えば工場出荷状態では、本機のIPアドレスは192.168.0.100に設定されていますので、
 http://192.168.0.100/config.htmと入力します。
- ・ 認証ページが表示されたら[root]アカウントで認証してください。その他のアカウントでは認証されません。(工場出荷状態では、パスワードの設定がされていないので認証ページは表示されません。)
- ・ webブラウザにconfigurationsのページが表示されたら、[IPフィルタリングの設定]のリンクをクリックします。
- ・ IPフィルタリングの設定ページが表示されたら、本機へのアクセス許可をしたいIPアドレスを入力していきます。なお、変更した設定値を変更

前に戻したい場合は、クリアボタンをクリックしてください。

- 全ての項目を設定したら、送信ボタンをクリックします。管理者用のIPアドレスを変更する時、「管理者用IPアドレスを変更しようとしています。」等のメッセージが表示されます。変更後の管理者用IPアドレスを確認してください。良ければ[はい]のボタンをクリックします。「設定が保存できました。」と表示されたら、設定は完了です。また送信ボタンをクリックした時に、「設定値に誤りがあります。もう一度設定をしてください。」と表示された場合は、設定値に不適切な値を入力しています。IPフィルタリングの設定ページに戻って設定しなおしてください。

参照 P.45 [7] 設定項目について ● IPフィルタリングの設定項目

[注] IPフィルタリングの設定で管理者用IPアドレスを更新する時は、慎重に設定を行ってください。もし管理者用のアドレスを忘れた場合は、configurationページに移動することができなくなります。その場合は、「ネットワークの初期化」を行ってください。

参照 P.32 [1] 接続準備 ● ネットワークの設定の初期化

[5] LIVE接続リスト - LIVEページに接続しているクライアントを一覧表示する本機のLIVEページにアクセスしているクライアントのIPアドレス、認証されているアカウント、接続してからの時間をリストとして表示できます。また、アクセスしているクライアントが不正アドレスであった場合などは、リスト上から接続を切断することもできます。

●表示方法

- Webブラウザの開きたいURLを入力する欄に、本機のIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場合はホストネームを[http://]に続けて入力し、そのあとに/config.htmと入力します。例えば工場出荷状態では、本機のIPアドレスは192.168.0.100に設定されていますので、
http://192.168.0.100/config.htmと入力します。
- 認証ページが表示されたら[root]アカウントで認証してください。その他のアカウントでは認証されません。(工場出荷状態では、パスワードの設定がされていないので認証ページは表示されません。)
- Webブラウザにconfigurationsのページが表示されたら、[LIVE接続リスト]のリンクをクリックします。

LIVE接続リスト

				更新
No.	IPアドレス	アカウント	接続時間	
1	192.168.0.1	root	0日 0:00:00	切断

[設定画面へ](#)

- LIVE接続リストが表示されると、接続されているクライアントの数、IPアドレス、アカウント、時間が、一覧表示されます。更新ボタンをクリックすると、表の内容が更新されます。接続しているクライアントがいた場合、表の右側に[切断]ボタンが表示されます。もし、不正なアドレス等でLIVEページを見られたくない場合は、[切断]ボタンをクリックすればそのクライアントの接続を切断することができます。

[6] telnetサーバー機能 - 遠隔操作、状態取得

telnetにより、本機の遠隔制御、状態取得ができます。

コマンド等の詳細は、お買い上げの販売店が最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

[7] 設定項目について

● ネットワークの設定項目

項目名	概要
IPアドレス	本機のIPアドレスです。 ご使用になるネットワークの管理者から割り当てられた値を指定します。 工場出荷状態では192.168.0.100に設定されています。
サブネットマスク	ネットワークアドレスとホストアドレスを分けるためのマスク値です。 IPアドレスと組み合わせて本機が所属するネットワークを特定するために使用されます。 ご使用になるネットワークの管理者から割り当てられた値を指定します。 工場出荷状態では、255.255.255.0に設定されています。
デフォルトゲートウェイ	本機をルータがあるネットワークで使用する場合、ルータのIPアドレスを指定します。 ルータのIPアドレスは、ご使用になるネットワークの管理者にお問い合わせください。 工場出荷状態では、0.0.0.0に設定されています。ルータのないネットワークで使用する場合は、0.0.0.0に設定してください。
WEBサーバ用ポート	本機のWebサーバにアクセスするポート番号を指定します。標準を選択すると80番ポートが割り当てられます。任意でポート番号を指定する場合は、ご使用になるネットワーク管理者にお問い合わせください。
rootパスワード	設定の変更、カメラ制御機能、LIVEページの表示、静止画像の表示、およびtelnetを利用するためのパスワードです。 工場出荷状態では、設定されていません。セキュリティのため、設定することをお勧めします。
operatorパスワード	カメラ制御機能、LIVEページの表示、静止画像の表示を利用するためのパスワードです。 工場出荷状態では、設定されていません。
userパスワード	LIVEページの閲覧および静止画取得を利用するためのパスワードです。 工場出荷状態では、設定されていません。

● IPフィルタリングの設定項目

項目名	概要
IPフィルタリング	IPフィルタリングの機能を使用する / 使用しないを指定します。工場出荷状態では、使用しないです。
アクセス許可IPアドレス1 (管理者)	管理者権限を与えるクライアントのIPアドレスを登録します。登録されたクライアントは、設定の表示と変更、カメラ制御機能、LIVEページの表示、静止画像の表示およびtelnetを利用することができます。工場出荷状態では、0.0.0.0です。
アクセス許可IPアドレス2 ~ アクセス許可IPアドレス10	カメラ制御機能、LIVEページの表示、静止画像の表示を利用することができるクライアントのIPアドレスを登録します。ここに登録されたクライアントが[root]アカウントで認証したとしても設定の表示と変更、telnetの利用はできません。工場出荷状態では、0.0.0.0です。

● アラームの設定項目

項目名	概要
アラーム作動	アラーム動作を作動しないかファイル転送で画像を転送するかを選択します。工場出荷状態では、作動しないです。

● ファイル転送の設定項目

項目名	概要
画像転送先サーバのIPアドレス	保存先のホストのIPアドレスを指定します。 工場出荷状態では0.0.0.0です
画像転送先サーバのポート番号	保存先のホストで作動しているFTPサーバが利用しているポート番号を指定します。通常、変更する必要はありません。 工場出荷状態では21です。
画像転送先サーバのアカウント	保存先のホストに接続するためのアカウント名を指定します。 工場出荷状態ではanonymousに設定されています。
画像転送先サーバのパスワード	上記アカウントのパスワードを指定します。 工場出荷状態では設定されていません。
パッシブモード	ファイル転送にパッシブモードを使用するか、アクティブモードを使用するかを指定します。ファイアウォール等でポートの制限がある場合は、パッシブモードを使用します。パッシブモードを使用する必要があるかのご使用になるネットワークの管理者にお問い合わせください。 工場出荷状態では使用しません。
保存先ディレクトリ	画像ファイルを保存するディレクトリを指定します。指定したアカウントで書き込み権限のあるディレクトリを指定します。 工場出荷状態では設定されていません。(ルートディレクトリが指定されています。)
画像サイズ	保存する画像のサイズをVGA、QVGAより指定します。画像サイズはVGAが640×480、QVGAが320×240です。 工場出荷状態ではVGAに設定されています。
画像ファイル名	保存するファイルのファイル名を指定します。ファイル名には自動的に.jpgの拡張子が付加されます。保存先に同じファイル名があると上書き保存しますので、既存のファイルと重複しないファイル名を指定してください。 工場出荷状態ではimgが設定されています。
ファイル名に連番を付加	ファイル名に連番を付加する/しないを指定します。連番を付加した場合は、保存するたびにimg000000.jpg、img000001.jpgのように、画像ファイル名で指定したファイル名の後ろに連番の付いたファイル名で保存されます。ファイル名に付ける連番は本機の電源を入れた場合、またはFTPクライアントの設定を変更した場合は、連番開始番号で指定した値に戻ります。 工場出荷状態ではするに設定されています。
連番開始番号	ファイル名に連番を付加する場合の連番の開始番号を指定します。 工場出荷状態では0が設定されています。
連番終了番号	ファイル名に連番を付加する場合の連番の終了番号を指定します。この時、すでにその番号で保存したファイルがあると上書きしますので、終了番号は大きめの値を指定することをお勧めします。 工場出荷状態では999が設定されています。

● 4画面表示の設定項目

項目名	概要
画面表示	4画面表示ページで動画を表示するかしないかを選択します。工場出荷状態では、無効になっています。ただし、左上の画面のみ有効になっています。(選択できません。)
URL	表示させたいカメラのアドレスを登録します。http://のあとにIPアドレス、またはホストネームが割り当てられている場合はホストネームを入力します。工場出荷状態では、設定されていません。ただし、左上の画面のみ本機が設定されています。(変更できません。)
キャプチャサイズ	画面上をマウスの左ボタンでクリックした場合に、表示する静止画のサイズを指定します。工場出荷状態では、VGAに設定されています。
単画面表示サイズ	画面上をマウスの右ボタンでクリックした場合に、表示するLIVEページのサイズを指定します。工場出荷状態では、QVGAに設定されています。

12. 故障かな？と思ったら

現象	この点を確認してください
モニターに全く画像が写らない	<ul style="list-style-type: none"> ビデオケーブルがモニターの入力端子に正しく接続されていません。 電源プラグがコンセントに接続されていません。 ACアダプタのプラグが本体側のDCジャックに接続されていません。 ズームが望遠側にあり、白あるいは黒の単色の被写体を撮像しています。 LEDが赤色で点灯し、カメラ電源がOFF状態になっています。 LEDが点灯し、カメラ電源のOFF TIMER モードが働いています。(P.21参照) レンズ絞りが適切な位置にいません。(レンズ絞りがクローズ状態のとき、画像は見えません) 映像信号の規格 (NTSC) がモニターの規格と異なっています。
フォーカスが合わない	<ul style="list-style-type: none"> マニュアル設定モードになっています。AFボタンでオートフォーカスに設定してください。(P.17参照) 被写体の濃淡が区別しにくいものです。(P.17参照) 被写体の動きが速すぎます。(P.17参照)
リモコン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 異なったID番号が設定されています。(P.19参照) リモコンの操作範囲で操作してください。(P.11参照) リモコンの電池残量を確認してください。 太陽光、またはインバータ蛍光灯などの光が本体のリモコン受光部に入っています。本体の場所を移動するか、光を遮ってください。(P.11参照) 4ピンディップスイッチのEXTENSIONスイッチがONになっています。
プリセット位置が合わない	<ul style="list-style-type: none"> カメラの向きが手で変えられています。RESETボタンで正規の位置に合わせ直してください。(P.16参照)
ネットワークに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> EthernetケーブルがEthernet端子に接続されていません。 HUBを介しているとき、Ethernetクロスケーブルを使用しています。 ネットワークの設定が正しくされていません。(P.31参照)

以上のことをお確かめのうえ、なお、異常のあるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

13. 仕様

● 一般性能

項目	内容		
電源電圧	DC12V		
消費電力	18W		
本体サイズ	幅 126mm 奥行 153mm 高さ160mm		
本体質量	1,200g (本体のみ) / 1,300g (取付金具を含む)		
TV方式	NTSC方式準拠		
出力端子	コンポジット・ビデオ	RCAピンジャック/75 不平衡	1
外部制御端子	RS-485	9ピン端子台	1
DC電源入力端子	EIAJ規格RC-5320A 電圧区分4 外部電源ジャック		

● カメラ部

項目	内容
撮影レンズ	f=4.0mm ~ 88.0mm (光学22倍ズーム) F1.6 ~ 3.8
ズーム	光学22倍電動(2倍速機能付)ズーム
水平画角	2.3° ~ 47.5°
レンズフィルター・サイズ	直径 37mm, ピッチ0.75mm
フォーカス調整	フルオート/マニュアル
撮像素子	1/4型 CCD
有効画素数	水平768 × 垂直494
総画素数	水平811 × 垂直508 (41万画素)
最低被写体照度	2 1x
逆光補正	ON/OFF
レンズ絞り	オート/マニュアル
ホワイトバランス	オート/ワン・プッシュ/マニュアル
色ゲイン調整	有り
色相調整	有り
AGCレベル調整	有り
輪郭補正レベル調整	有り
同期方式	内部同期
解像力	水平 460TV本以上 (Y信号計測) 垂直 350TV本以上
S/N比	49 dB

● ネットワーク部

項目	内容
物理インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX Ethernet x 1
対応プロトコル	TCP/IP, ARP, UDP, ICMP, HTTP, FTP, telnet
対応ブラウザ	Internet Explorer4.0以降, Netscape Navigator6.0以降
画像圧縮方式	JPEG
動画表示	解像度 640×480, 320×240 フレームレート 最大30フレーム/秒 (320×240)
動画表示最大接続数	10クライアント
静止画表示	解像度 640×480, 320×240
リモート操作	パン, チルト, フォーカス, アイリス, プリセット, ホーム, リセット
セキュリティ	IPフィルタリング, BASIC認証
使用するシステムのCPU	PentiumIII333MHz相当以上 (PentiumIII500MHz相当以上推奨)
使用するシステムのメモリ	128MB以上(256MB以上推奨)
使用するシステムのディスプレイ, ビデオカード	800×600画素以上 (1024×768画素以上推奨)

● パン・チルト

● その他

項目	内容
パン方向	左 150° 右 150°
チルト方向	上 30° 下 90°
パン・チルトスピード	オート / マニュアル(8スピード)

項目	内容
タイトル設定	有り(カメラ設定 / プリセット設定)
ディージー・チェーン接続	最大 223台

14. 付属品

名称	数量
ACアダプタ (5Z0541) (入力定格 AC100V 50/60Hz)	1
電源コード	1
赤外線ワイヤレスリモコン (RCW-PTZ)	1
単4乾電池	2
BNC/RCA変換プラグ	1
Ethernetクロスケーブル (1m)	1
取付金具	1
+M3×5 (取付金具取付ネジ)	4
取扱説明書	1

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

Netscape は、Netscape Communications Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
その他の社名および商品名等は各社の商標または登録商標です。

保証と修理サービスについて

保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から1年

保証期間中に修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。


ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・製品名・型名
- ・ご購入日（保証書をご覧ください）
- ・故障内容
- ・異常の状況（できるだけ詳しく）

保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ！	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。
	<p>このような症状はありませんか</p> <p>電源を入れても映像が出ない。 コードを動かすと通電しないことがある。 映像が時々、消えることがある。 変なにおいがしたり、煙が出たりする。</p>	<p>→ ご使用を中止</p> <p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。</p>

ELMO® 株式会社 エルモ社

R2100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本 社 名 古 屋 市 瑞 穂 区 明 前 町 6 番 1 4 号 ☎(052)811-5131 〒467-8567

東京支店 東京都港区三田3丁目7番16号 ☎(03)3453-6471 〒108-0073

名古屋支店 名古屋市瑞穂区明前町6番14号 ☎(052)824-1571 〒467-8567

大阪支店 大阪府中央区東高麗橋2番4号 ☎(06)6942-3221 〒540-0039

九州支店 福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階 ☎(092)281-4131 〒812-0039

北海道営業所 札幌市中央区北4条西15丁目1番40号 ☎(011)631-8636 〒060-0004

仙台営業所 仙台市青葉区中央4丁目10番14号 エノトセーフビル ☎(022)266-3255 〒980-0021

広島営業所 広島市中区小町5番8号 ドルチェ2階 ☎(082)248-4800 〒730-0041

URL:<http://www.elmo.co.jp>

6X1PTZN01

送信ボタンをクリックした時に、「設定値に誤りがあります。もう一度設定をしてください。」と表示されたら場合は、設定値に不適切な値を入力していません。ファイル転送設定入力ページに戻って設定しなおしてください。